

# MUROUJI 室生寺紅葉 ライトアップ

開催日:11月10日(土)、11日(日)  
16日(金)~18日(日)  
22日(木)~25日(日)

時間: 午後5時~8時(入山は7時30分まで)  
場所: 室生寺境内、門前町  
(夜間拝観料/大人500円、小人300円)



足を運んだものにししか  
見せぬ素顔  
龍神の遣い

## その夜、龍が蘇る

願いをかなえてくれる龍神様に会うために「龍の宝玉」を見つけ出さなければならない。しかしこの宝玉は、勇気をもって踏み出してくれたものにししか見えないと言われている。さあ、今こそ君が立ち上がる番だ。



## 龍神伝説

### ナイトウォーク

11月23日(祝)~25日(日)



龍隠れの里に  
眠る秘宝

DRAGON NIGHT WALK

今年は紅葉ライトアップに加え、「龍神伝説」の宝探しゲームやアートイベントを開催。宝を見つけると・・・龍に出会えるチャンスも!! たくさんのお掛けをご用意していますので、ぜひお越しください。

お面作り・アートパネル製作・ボディマール・光るフェイスペインティング・ライブアート など大人の方も子どもに戻って楽しめる趣向を凝らしたアトラクションとなっています。 ※有料のアトラクションもあります。

問 商工観光課 (☎ 82・1302/IP ☎ 88・9068)

マスターズ  
over60

「還暦野球のまち宇陀市」が進めるスポーツツーリズム  
**おじいちゃんのア子園大会開催!**

問 商工観光課 (☎82・2457 / IP ☎88・9081)



日本初!! 還暦野球大会が「野球の聖地」-甲子園球場-で開催!!

スポーツの力

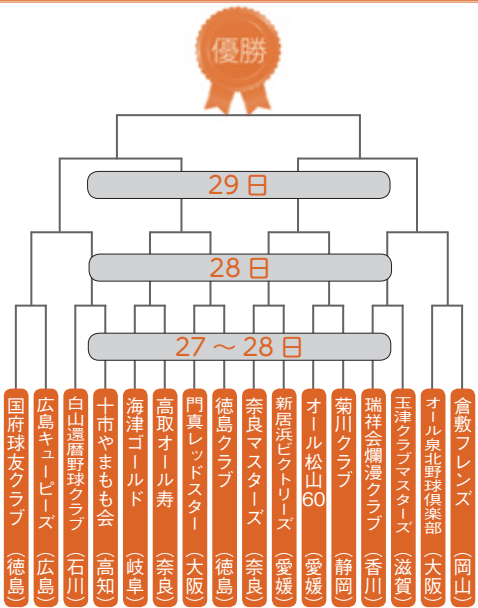
ウェルネスシティ宇陀市では、健康で活力に満ちた長寿社会の実現に、スポーツを推進しています。6年前から宇陀市内で大会を行っている60才以上の方の軟式野球(還暦野球)はまさにその象徴です。

特に高齢になってからでも市民の皆さんが好きなスポーツを行うことは、健康の保持増進に重要な役割を果たしています。

還暦野球をやってみたい方、甲子園大会(11月27日(火))の観戦に関心のある方は、ご連絡ください。

全国各地のチームが宇陀市内で開催した予選大会を勝ち抜き、精鋭16チームが本戦に出場。大会ホストを務める宇陀市のチーム「宇陀ウェルネス(所属24人)」も特別交流戦で出場!

第2回おじいちゃんのア子園大会組合せ表



特別交流戦 27日 ▲宇陀ウェルネスのメンバー  
宇陀ウェルネス(奈良県) VS 海南クラシックス(和歌山県)

勝負服デザインコンテスト

ハッピーコスチューム募集!

問 記紀万葉プロジェクト事務局(商工観光課内)  
(☎82・2457 / IP ☎88・9081)



宇陀市の記紀万葉プロジェクトマスケットキャラクターのハッピー(やっぴー)。

宇陀市をPRするために日夜がんばっています。

いろいろな場所でPRをがんばっているそんなハッピーが、より鮮やかに宇陀市をPRするための勝負服デザインを募集します!

【表彰】最優秀賞(1点) 優秀賞(2点) 最優秀作品はハッピーの特別コスチュームとしてPR活動に今後活用します。

【応募基準】

歴史ロマンあふれる宇陀市のイメージを分かりやすく表現していること

【応募規定】宇陀市記紀万葉ホームページをご覧ください。応募用紙はホームページからダウンロードもしくは商工観光課窓口で配布。

【規格】

応募用紙によりご応募ください。

【申し込み】平成31年1月4日(金)までに郵送にて問へ

特集  
市政トップニュース  
うだぢから  
まちのわだい  
みんなで子育て  
病院・ウェルネス  
お知らせ  
掲示板  
うだちゃん

# インターネットで経営相談

## テレビ経営相談サービスを開始

問 産業企画課 ( ☎ 82・5874 / IP ☎ 88・9075 )

市では、市内に事務所をもつ事業者、また創業希望者の方々を対象としたテレビ経営相談を開始します。

これは、会場の宇陀商工会と奈良市のよろず支援拠点をインターネットで接続し、専門相談員（コーディネーター）とテレビ電話による無料経営相談を行うものです。

従来は、相談者の皆さんが奈良市の同拠点を訪問しなければなりませんでした。この機会を利用いただくことで、移動の時間が短縮されます。ぜひお気軽にご利用ください。

【対象】 市内に事務所をもつ中小企業・小規模事業者・創業希望者

【実施日】

毎月第2・第4火曜日

【場所】

宇陀商工会（榛原萩原）

【申し込み】

1週間前までに ☎ で 問へ



宇陀商工会



よろず支援拠点

インターネット

奈良県よろず支援拠点

### よろず支援拠点とは

国が実施している無料の経営相談窓口で、各都道府県に設置されています。

創業から事業承継まで、経営に関わるあらゆる相談に専門の相談員が対応します。利用は何回でも無料です。

奈良県では、(公財)奈良県地域産業振興センターが運営しており、奈良市柏木町と奈良市高天町に相談窓口があります。

# 宇陀市産農産物の付加価値を高めます

## 野菜の機能性評価分析を支援します

問 産業企画課 ( ☎ 82・5874 / IP ☎ 88・9075 )

市では、市内で生産された野菜に機能性を持たせ、他の商品と差別化し付加価値を高めることで農業の活性化を促進しています。

生産者の方で機能性表示食品の評価分析などを行う場合、費用の一部を補助します。

【対象】 市内に本部または活動(生産)の本拠がある団体および個人

【対象事業経費】

野菜に関する機能性表示制度を活用するための食品の評価分析などの経費

【補助対象期間】

交付決定から当該年度末まで

【補助額】

○補助金は予算に達し次第終了します

○補助金限度額

1 団体(個人)あたり20万円以内  
(総事業費の2分の1)



## 薬草のまちづくりを目指して 地域おこし協力隊員を任命

市では、「薬草を活用したまちづくり」を地域住民や関係団体と連携して進めるため、都市地域から宇陀市に移住することを条件に、地域おこしを主担当に取り組み隊員を募集してきました。

選考の結果、次の方に10月1日から勤務いただくことになりました。

これから、特に薬草のまちづくりをテーマに市内での起業に向けて、情報発信や生産者、関係の方々との連携により従事していただきます。



りえ 山本理愛です  
宇陀市の緑に  
ひがれました

どっぴりと薬草の世界を探求し、人に伝えることができるこの仕事は考えるだけでわくわくしますし、これからの人と人をつなげるこの仕事に無限の可能性を感じます。皆さんよろしくお祈りします。

問 産業企画課 ( ☎ 82・5874 / IP ☎ 88・9075 )

# みんなで作る宇陀市の総合計画 パブリックコメント募集

## 市総合計画へのご意見お聞かせください

問 企画課 ☎82・13622 / IP ☎88・9074

現在策定中の第2次総合計画は、総合的かつ計画的な行政運営の指針であり、まちづくりの長期的な展望を示すものです。計画策定に向けて、これまでアンケートや宇陀みらい会議の開催など、様々な形で皆さんからの意見をいただけてきました。

なお、いただいたご意見については、ホームページで公表を予定しています。ただし、個々のご意見に直接回答はしませんので、予めご了承ください。

### 【募集期間】

11月1日(木)～20日(火)

### 【対象】

- 市内に住所を有する方または市内に居住する方
- 市内在勤、在学の方
- 市内に事業所を有する個人および法人その他の団体

## あなたの街の身近な相談パートナー

### 人権擁護委員を紹介します

問 人権推進課 ☎82・2147 / IP ☎88・9077

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱した民間の方々です。各委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをします。

また、法務局の職員と協力し、人権侵害による被害者の救済や、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。



▲子どもフェスタでの人権紙芝居の様子

### 第2次宇陀市総合計画

基本計画  
(案)

平成30年10月  
宇陀市

「意見記入用紙」は、  
閲覧場所の窓口  
またはホームページ

### 【閲覧場所】

- 市役所企画課
- 各地域事務所
- ※市ホームページにも掲載

### 【意見等の提出方法】

「意見記入用紙」に必要事項を記入いただき、郵送、FAX、電子メール、直接持参により提出

市では、10月1日現在で、8人の委員が活動をしています。毎月、委員による人権相談も実施しています。(相談日はP27をご覧ください)

### 【各地区の人権擁護委員】(敬称略)

- 大宇陀 中井陽子・柳本豊一
- 菟田野 峯畑忠郎・堀山容志子(新任)
- 榛原 片山聖・諏訪江津子
- 室生 酒井靖志・池内鈴子



Kirari UDA-Bito

## 宇陀市で唯一の博物館

〜大亀和尚(だいきししょう)民芸館〜

民芸館ボランティア 松山会

瀬山和英さん・松本勝さん・尾崎康二さん



又 兵衛桜から徒歩15分、阿辺には農村の原風景が残されている大宇陀迫間地区の一角に大亀和尚民芸館があります。

ここには、知る人ぞ知る歴史やエピソードがあります。設立者の立花大亀和尚(大徳寺511世住持)は高名な僧侶であるとともに文化人であり、政財界にも通ずる著名な方でした。また昭和27年頃からは約30年にわたり、当時の久保本家酒造(大宇陀出新)当主の招聘により、毎月同家で近隣の文化人を集め、禅の講座を開かれていたそうです。

そういった経緯で、平成2年当館が設立され、同4年には博物館法に基づく博物館として県教育委員会に登録されました。

私 たちは、当館をまちおこしに活用したいと平成20年から活動を開始しました。会員は私たちをはじめ8名で、館の維持管理と運営、そして観光



11/25まで秋季展開催中  
ホームページもご覧ください

スポーツとして、他のまちおこし活動と連携したPRを行っています。大宇陀地域には、数々の史跡や観光スポットが点在しています。私たちはそれを繋ぎ、観光をPRしたいと考えています。様々な機会にこの地を巡っていただくと、このような見所があれば、市内での滞在時間も延び、より地域の魅力を味わってもらえるのではと思っています。

入館料は無料。館内には昔の民芸品や地域の歴史資料のほか和尚自筆の墨跡や氏のコレクションである人間国宝による作品など、また季節展示も行っています。和尚の知名度により、年間千人近い方が来館されますが、大半が市外の方です。駐車場やトイレ休憩、そして茶席にもお使いいただけます。お気軽に地域学習の場、またハイキングルートの休憩場所としてご利用ください。ぜひ市民の方知っていただきたいし、ご来館いただきたいと思います。